

11月避難訓練 実施案

堀船小学校 生活指導部

1 ねらい

不審者が校舎内に侵入した場合、教職員が児童を安全に避難させる方法を身に付ける。

不審者侵入の想定に基づき、児童に危険を回避できる方法を身に付けさせる。

【想定】 授業時間に通用門より不審者が校舎に立ち入る。

【避難場所】 教室待機

2 日時

11月11日(月) 9:55~10:25(2校時授業中)

3 準備物(担当)

放送(副校長) 児童数確認表(副校長) 出席簿(担任) さすまた(担当)

4 避難経路の制限 制限なし

5 校内巡視の担当

1階…事務 2階…主事 3階…主事 4階…主事

6 訓練内容

(想定) 不審者が通用門より侵入

不審者	校長、副校長の動き	主事や職員室にいる教職員の動き	学級担任 ◆児童の動き
①通用門から侵入。 ②児童に会わせると大声出しながら、刃物をちらつかせる。	<ul style="list-style-type: none"> 第一昇降口で副校長が対応。目的、用件を聞く。 大声を聞き、校長も駆けつける。 声をかけるが、らちが明かない。 管理職が110番通報。緊急校内放送をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 大声を聞き駆けつける。 不審者から目を離さず対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教室で学級指導を受ける。大きな声を出したり、ドアをたたいたりすることがあっても、訓練であることを伝える。
<p>放送 訓練、訓練、緊急です。不審者が第一昇降口にあります。すぐに教室に入りましょう。対応できる教員は来てください。くり返します。</p>			
③大声を出しながら第一階段を無理矢理上がる。 ④第一階段を4階まで上がり、第二階段に向かって廊下を歩く。 ⑤廊下突き当りで確保される。	<ul style="list-style-type: none"> 校長は、110番通報をしたことを副校長に伝える。 管理職は階段を上がる不審者についていく。 不審者を駆けつけた警察官に引き渡す。 	<ul style="list-style-type: none"> 空き時間等で児童対応がない教職員は臨機応変に対応する。(さすまたの用意・連絡のため職員室待機等) 	<ul style="list-style-type: none"> 不安、体調不良児童がいないか確認。 教室で児童の安全を確保。(臨機応変に) 例・ドアの窓を隠す。 電気を消す。 ドアの前に机を置く。 鍵をかける。 教室の後ろの隅窓際1ヶ所に児童を集め、避難解除の放送が入るまでその場で静かに待機させる。 ※校庭側、廊下側カーテンを閉めて外から中の様子が分からないようにする。 避難解除の放送が入るまでその場で静かに待機しながら、人員・状況を確認する。

<p>放送 解決しました。児童のみなさんは、教室で先生の指示に従いましょう。先生方は児童の人数と状況を確認し、学年主任の先生に伝えてください。学年主任の先生は、職員室にお集まりください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・副校長は全クラスの人員を確認する。 ・校長は、通常授業を行うのか、職員集合をするのか判断し、学年主任に伝える。 ・事後指導をする。 →警察の方のお話。 		<ul style="list-style-type: none"> ・避難解除の放送を聞き、人員報告をする。（学年毎に情報をまとめて、学年主任が報告する） ・学年主任は、職員室に行き報告する。 ・学年主任は、校長から今後の動きを聞き、各学年の教員に伝える。 <p>◆不審者対応の講話を放送で聞く。</p>
<p>⑥学校長の話【放送】</p>			

7 事前指導

- ・事前に児童には予告し、必要以上に恐怖心をもたせないよう配慮する。
- ・絶対に笑ったり近づいて行ったりせず、命を守るための大切な訓練であるため、**真剣な態度**で取り組むよう指導する。

8 その他

- ・さすまたのある場所【主事室前廊下、事務室入口、職員室前、第二昇降口、図書室前】
- ・発見者は応援を探し、**複数で対応**する。連絡、監視など手分けをする。
- ・不審者に対しては、教室侵入を阻止するため、**毅然とした態度で退去**を求める。
- ・原則は、不審者を校内に入れないこと。
- ・不審者が**刃物を出さなければ、さすまたを向けない**。
- ・体育等、教室以外の場所で学習をしているときの避難方法は、各々シミュレーションしておく。
- ・不審者確保確認後、児童の安全確認を行う。
- ・本来は校長が学校 110 番に通報するが、訓練時は実際には通報しないこととする。
※110 番は職員室の校長室入り口にあります。
- ・教室に鍵がかかるかを確認（11月の安全点検で確認）
- ・事後指導として、不審者対応の様子（映像）を児童に見せる。
当日訓練中に撮影したものを編集して見せるので、最速で当日午後の視聴。